令和6年2月13日 NPO法人NEXTEP作成

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 令和6年度実績について

※令和7年2月上旬時点

NPO法人NEXTEPでは、熊本県子ども未来課より委託を受け、「小児慢性特定疾病児童等自立支援事業」を行っています。年度を通し4日程ほどで実施する、ご本人・ご家族向けの「相談会」のほか、随時面談・メール等での相談や関連機関等の視察・相談も受け入れています。

令和7年2月上旬時点での事業実績は以下の通り、ほか今年度中に予定している行事等について報告いたします。

【全相談件数:36件】

◎対面相談:26件

◎メール:2件

◎視察:1件

◎電話:7件

【相談者属性】

- ◎本人・家族:22件(うち熊本市6件、千葉県1件を含む)
- ◎小学校:1件
- ◎自治体:1件(福岡県)
- ◎市議会議員(熊本市、合志市):2件

【相談内容(主だったもの)】

- ◎本人・家族より
 - ・本人の将来の生活の見通しについて(就学、進学、就労)
 - ・学校生活について (災害時の対応)
 - ・呼吸器補助事業について
 - ・施設入所について
 - ・母の就労に伴うサポート体制について
- ◎学校より
 - ・医療的ケア児の緊急時の対応について
- ◎市議会議員より
 - ・小児慢性特定疾患の相談窓口について
- ◎福岡県より
 - ・小児慢性の相談員の配置について

【今後の予定】

- ◎3月1日:チョークアート教室(於:穂っぷ こども在宅&心身クリニック)
- ◎3月16日:相談会(於:穂っぷ こども在宅&心身クリニック)

お菓子作り教室(於:穂っぷ こども在宅&心身クリニック)

※各体験教室は、選択肢の限られがちな小慢疾患のあるお子さん、そのごきょうだいに向け、心おきなく 「地域活動に参加する」ことを楽しんでいただくために開催するものです